

連盟ニュース

247

神奈川

8

2005.8.9



05 労山フェスタ案内	2
ハイキング委員会報告1	3
ハイキングリーダー学校感想文	3
教育部登山テキストの販売について	5
神奈川県勤労者山岳連盟各会の活動報告と予定	6
事務局長会議報告	7
定期理事会のお知らせ	7
県連のスケジュール	8

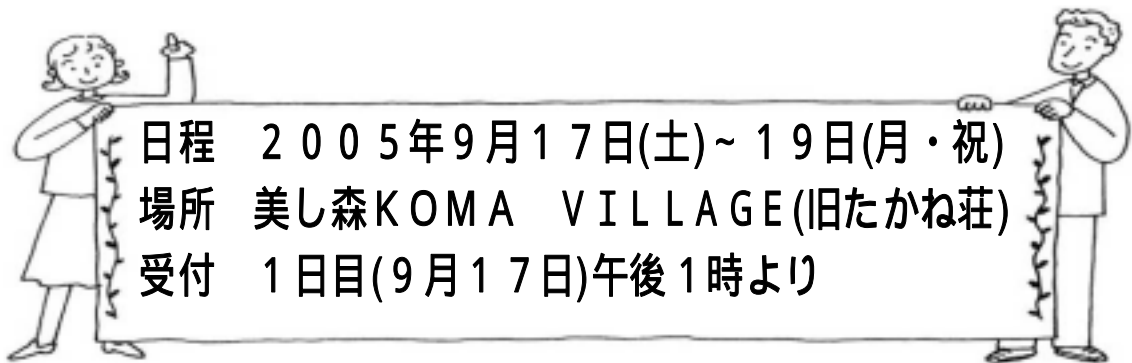
神奈川県勤労者山岳連盟

〒221-0822 横浜市神奈川区西神奈川1-18-2 永田ビル3階

発行責任者 中山 建生 編集責任者 村松 勝

TEL/FAX 045-434-2726 <http://www.k-rouzan.net/>

2005 労山フェスタ清里集会へ
 神奈川県連のみなさん。
 全国の仲間と交流しよう



神奈川県連として、現地への足を確保。横浜発着の往復バスで行きましょう。

		Aコース	Bコース
集合		9月16日夜発 20:00 横浜集合	9月17日朝発 6:30 横浜集合
17日 (土)	午前	赤岳登山(健脚コース)	飯盛山コース 天女山コース
	夜	椎名 誠氏 講演 「辺境の食卓」 講演後 神奈川県連盟で親睦会	
18日 (日)	午前	分科会	
	午後	パネルディスカッション	
	夜	大交流会	
19日 (月)	午前	分科会 解散 解散後バスで横浜へ	

交通費 バス代(往復) 8000円(予定)
 参加費 山荘泊まり 15000円
 テント 3000円

申し込み要領

名前 会名 連絡先(住所/電話/e-mail)

利用する交通機関(16日夜発バス・17日朝発バス・電車・マイカー)

宿泊(テント・山荘)

申し込み先

神奈川県勤労者山岳連盟

〒221-0822 横浜市神奈川区西神奈川1-18-2 永田ビル3階

TEL/FAX 045-434-2726 E-mail: k-rouzanjimusho@minos.ocn.ne.jp

ハイキング委員会報告

加藤正敏

講習内容

- 5 / 15 鷹取山 岩トレ、ハイキング（増田、松浦）
鷹取山の岩場にてザイル・シュリング・カラピナの使用方法と実技。
簡易ハーネスを作り、ザイルをつけて岩場の登り降り。
三点確保。プルージックでの登り降り。合図の仕方。
- 5 / 19 机上講習 山行中のアクシデント（古屋）
アクシデントの分類 防止するためにはどうするか？
アクシデントの事例 リーダーとしてどう対処するか？
- 6 / 4 ~ 5 丹沢ビバーク山行（清藤、松浦）
雨天予報のため中止、6 / 5 に大山日帰りハイキング
西尾根～大山～ヤビツ峠の地図読み山行
- 6 / 23 机上講習 救急法（清藤）
救急法とは。手当ての基本、心配蘇生法
傷病者の寝かせ方、三角巾の使い方

ハイキングリーダー学校感想文

鷹取山岩トレに参加して

横浜こぶしの会 前田 麻名

京急追浜 AM 8 : 00 集合。天気は曇り。なんとなくいやな雲も出ている。講師の加藤さん、古屋さん、松浦さん、藤沢山の会の高崎さん、横浜HCの白鳥さん、こぶしの会からは、佐藤さんと前田、総勢7名の参加です。

追浜西友前から湘南鷹循環のバスに乗り逗子小学校前で下車し、トレーニング場へ向かう。

すでに増田さんがザイル等準備をされている。早々体操をし、ハーネスを装着する。わたしは数日前に購入し、初めて使用するのでも緊張する。

最初は岩の低い位置に立ってみる。足を直角に置き岩をつかむ位置や手足、体のバランスを考えて横に歩いてみる。足を交差してはいけない事を学ぶ。慣れてきたら登ったり下ったりしてみる。岩登りは自分がどこを登るかルートを決めなければいけないので、難しい反面おもしろさもある。高い位置に手を置くとバランスをくずしそうだし、恐さのあまり体を岩につけすぎると足元が見えないことなど実際自分が体験するといろいろな事に気が付く。

次にザイルと体をつなぎ登ってみる。ひとりが登り、もうひとりは下でザイルをゆるめたり止めたりする。急に落ちた時には下の人がザイルで止めなくてはいけないので、一瞬も気が抜けない。また自分も体を引かれるのでシュリングで固定しておく。まさに命がけ。またカラピナ、シュリングを使って斜面を登る練習も行う。ザイルどうしをカラピナで結んだ位置を通過する際自分のカラピナを付け直す時焦ってしまい手間取る。普段からの練習が必要だ。昼食をはさみ PM 3 : 00 過ぎまで行く。とても内容の濃い岩トレでした。

少しですが岩登りの楽しさがわかりましたが、同時に命がけのスポーツだということもわかりました。

わたしたち初心者をご丁寧、親切にご指導くださった講師の方々、また朝早くから準備下さった増田さんにお礼申し上げます。ありがとうございました。



ハイキングリーダー学校 大山山行に参加して

こまくさHC 青井定生

気象状況悪く計画変更 1泊訓練が日帰りに変更との連絡が6月3日夕方。息子の寝袋、マット等借り受けて今やっと装備が整ったのに！少々気合抜けと同時にほっとした心境？

パソコンで交通機関を検索し6月5日(日)小田急秦野駅8:00集合、講師2人生徒4人で充実した研修になりそうだ。満員の神奈中バスで8:19発終点のヤビツ峠(761m)9:00着。帰りのバスの時間を確認して、準備体操と地図での確認。先頭は生徒が交代でいよいよスタート9:30。入山口は道だが暫くすると水のない沢を下る。木についた赤テープがルートを目印。10:00青山荘着(きまぐれ喫茶)10:10迄小休止。昼前なのにヒル登場。一番若い女性の足が美味しいらしい(このヒルは雄?)。傷跡は通気性のないテープを貼ると良いとのこと。

諸戸山林事務所10:25着迄舗装道を下る。途中山野草採りの人との会話等。諸戸神社に賽銭もあげずに安全を祈ってこれから登りの開始。12:30大山(1252m)着まで、地図で方向を確認しながら歩行。獣道(鹿?)が至る所に有り又木の根を掘り起こした跡も有るが、生徒はひたすら赤テープと足元を見ながら尾根を黙々と！汗がだらだら。これが晴天だったら大変だった。講師の人は、はい今高圧線の下、はい向こうに朴の木(?)の花があるよ等さすがに余裕!(約150m下り640m登った?)

我々のルートは入山口で一組の年配者が後にいたが、山頂までの間行き合う人は一人も居なかった(登り専用的一方通行?)。大山の阿夫利神社への参道は我らの下山道らしい。さすがに山頂は大勢の人が居る。汗で濡れた上着を木に掛けて干し、世間話や雑談しながら待ちに待ったお昼だ！食後にコーヒーを頂く(講師のバックの中から水とコンロが出てきた)。重かったらうに！有り難く二杯も。持参したアルコールは貰ってくれる人が居なく一人で。

阿夫利神社に参拝して証拠(?)写真。ここは更に大勢の人、人だ。おみくじ引いたら大吉！(実はこの大吉がこの寄稿の担当を呼んだ。有り難く引き受けることにした)

13:55下山開始。小雨降り始めた。境内も途中で行き交う人も軽装の人が多し。やはりこちらが表通りらしいが道は苦手の階段がケーブルカー方向の分岐点迄。この付近で本降りになってきた。皆で雨具を着ける。脇を何も持たない若いカップルが手を取り合って追い越していく。靴もデート用？追いついて折りたたみ傘を、男は濡れて行きなさいと女性に貸したが、しっぽりなら良かったがずぶ濡れ。遅かったかな？

途中休憩はなし、雨水の流れる沢(道)で15:30ヤビツ峠に到着。雨も上がり身支度整え

て15:50(?)発バス、16:35全員無事秦野駅着。駅前で反省会(17:35終了)。生ビールが旨い。ここで解散。

初心者の生徒(中には経験者も居た?)には今回の天候では1泊は危険だったかも。さすが講師の先生方の判断!

教訓1、実は雨でも決行すればいいのにも思ったが、予想される危険は避けるのが賢明。

教訓2、山行報告書記入時記入できない箇所があった。報告書の項目が頭にインプットされていなく行動時のメモが不十分な為だ。次回から報告書も持参してこれにもメモすることにしよう。

教訓3、地図には方位線を前もって引いておくこと。正確な方位を知るために。

今回のまさに体験でしか修得できないものを、知識と技能として今後に役立てたいと思います。

最後になりましたが講師の清藤さん(川崎HC)松浦さん(みずなら山の会)有難う御座いました。又生徒の白鳥さん(横浜HC)前田さん(横浜こぶし)高崎さん(藤沢山の会)お疲れ様でした。



教育部登山テキストの販売について

教育部では現在リーダー養成学校で使用しておりますテキストを、神奈川県労山加盟員の方を対象に販売しております。自会の会員教育などに是非お役立て下さい。

県連事務所の装備書棚にサンプル本が置いてあります。なお、サンプル本の貸し出し、お持ち帰りおよび転写は何とぞご遠慮下さるようお願い申し上げます。

【内容】1.地形図と読図 2.登山計画について 3.岩登り 4.夏山気象・冬山気象
5.沢登り 6.会活動と労山活動 7.冬山技術 8.雪崩事故を防ぐために
9.事故対策・緊急時対策 10.セルフレスキュー 11.運動生理学と山での食事
12.トレーニング&ストレッチ 付録 山行装備計画一覧表 (全189頁)

【販売価格】¥2,700(ご連絡頂いた際にお支払い方法はご相談いたします)

【申込先】教育部 後藤 FAX045-451-0507 e-mail CZT01137@nifty.ne.jp



神奈川県勤労者山岳連盟各会の活動報告と予定

<p>横浜わらび山の会 報告：野尻邦夫 計18名 男6女12</p>	<p>6/5塔ノ岳(7) 6/12不老山(1) 6/14~16平標(10) 6/18谷川岳(4) 6/19鶴ヶ鳥屋山(6) 6/25定例会 6/26~27尾瀬(2) 7/2~17カナダ(4) 7/8~11北海道(4) 7/10今倉山(12) 7/17畦ヶ丸 7/23定例会 7/23~26白山縦走 6/29~30苗場山 7/31瑞垣山 8/2~8東北の山 8/21~25北ア太郎平~鏡平 8/28湯ノ沢峠</p>
<p>川崎ハイキングクラブ 報告 樋渡輝彦 計100名 (男47 女53) 平均57歳</p>	<p>6月19日 春岳沢 8、19日 小檜山 8、26日 総会 58 7月3日 御岳山・ 例会山行 29、13日 運営委員会 7月20日~21日 上州武尊山、22日~25日 薬師岳、23日~24日 富 士山、24日 三ツ峠、27日 例会、29日~8月1日 立山~剣岳 8月1日~4日 鹿島槍ヶ岳、7日 野島ウォーキング、10日 運営委員会、1 3日~15日 鳳凰三山、24日 例会、26日~28日 北横岳~天狗岳、2 7日~28日 二十六夜山、28日 御前山、</p>
<p>横浜八件ヶクラブ 報告 池上準子 62名 (男24:女38) 平均59歳</p>	<p>6月9日 例会6月5日奥多摩・蕎麦粒山(10)、6月18日~19日30周 年記念山行(34) 箱根3コース 6月25日鶴ヶ鳥(中止) 7月14日例会、7月8日~11日羅臼岳・斜里岳3泊4日 10日~12日奥大日岳・称 名滝3泊4日 4日(5)10日~12日奥大日、称名の滝(中止)、23日~24日鳥 海山1泊2日 24日葛葉川(沢) 28日~31日白山3泊4日 8月11日例会、8月6日~10日荒川三山 11日~14日白峰三山 13日~15日 甲斐駒ヶ岳、仙丈ヶ岳、27日尾瀬 笹ヶ岳</p>
<p>みずなら山の会 報告 小川眞澄 計33名 (男20名 女13名) 平均年齢 53歳</p>	<p>6月11日葛葉川沢(2)、セドノ沢(4)、11日~12日大菩薩峠~滝子山 (6他2) 11日~13日月山山スキー(1他1)、12日二子山(1他の会2)、 15日山行部会、16日 役員会、18日 鷹取山(1)、18日~19日 三 つ峠(9)、24日~25日 会津朝日岳(3他1)、24日~25日 阿弥陀 岳バリエ(4)、25日 広沢寺(3) 25日 二子山西岳中央稜(2)、 26日 総会(28)、28日~29日富士山(2他3) 30日鍋割(2) 7月2日鷹取山(2他)、鷹取山(4)、3日 源次郎沢(3)、3日 鷹取山(2)、 4日 山行部会、6日 広沢寺(雨で中止)、9日 苗場山(3)、9日鷹取山 (3)9日 新茅の沢(3)、10日 鷹取山県連救助講習(4)、13日例会 15 日~16日三つ峠(5)、16日広沢寺(4)、(8)、17日キュウハ沢(3) 17日新茅の沢(4)、鷹取山(3)、18日櫛形山(3)、22日~24日飯豊山(他・1)、 23日葛葉本谷(1)、23日~24日谷川~平標(5)、23日~24日錫杖岳(2) 25日 役員会、27日山行部、教育部合同委員会、27日~31日雲ノ平(1) 29日~ 31日北岳パットレス、30日蛭ヶ岳(1)、31日小川谷 8月6日~7日平が岳(5)、9日~13日剣岳子左稜線(4)、10日~14日剣岳北方稜 線(1他)、10日~15日雲ノ平・赤牛(3)、雲ノ平・槍(4)、12日~16日 高瀬ダム~新穂(2)、20日広沢寺(3)、27日~28日妙高・火打(3)</p>
<p>横浜こぶしの会 報告 源馬顕 計24名 (男14:女10) 平均年齢48歳</p>	<p>7月3日 ハイキングリーダー学校(鎌倉天園)(1)、3日 丹沢(高取山~弘法山) (2)、9日 会低山(平標山)(2)、10日 会読図トレ(不老山)(5)、14日 例会、15~18日 北アルプス(唐松~五竜)(2)、16日~18日 北アル プス(猿倉~大雪溪~白馬岳~清水岳~祖母谷温泉~櫻平)(3)、16日~1 8日 空木岳(1、会員外1)、23日~24日 岩トレ(小川山)(7)、 23日~25日 甲斐駒仙丈(1、会員外1)、26日 例会、30日~31 日 至仏山(2、会員外6)、30日~1日 黒戸尾根(1) 8月4日 例会、7日~9日 北アルプス(五竜~鹿島槍~爺)(2)、11日~ 16日 北アルプス(上の廊下~三俣蓮華~高瀬ダム)(2)、12日~15 日 中津川(2)、23日 例会</p>
<p>小田原ナーゲル 山の会</p>	<p>7/3 葛葉川本谷(2)、7/10 明神ヶ岳・明星ヶ岳・塔ノ峰(9)、7/15 勘七沢(1+1)、 7/16-17 北、奥、前穂高(3)、7/17 東沢本棚沢(1+1)、7/17 有明山(3)、7/ 20-23 奥穂高岳(3)、7/24 源次郎沢(2)</p>

相模勤労者山岳会 報告 藤田耕市 計40名 (男25:女15) 平均51.8歳	6月28日～7月12日、幌尻岳・ペテガリ岳(1) 7月4日、丹沢・前大沢(2) 8-9日、日原川・滝上谷(3) 8-9日、蓼科山(3) 9日、 4町4反ノ沢(3) 13日、第1例会 15-18日、利尻岳(2) 15-18日、塩見岳(3) 16 -18日、小川山(3) 16-18日、大雲取谷(1) 16-18日、井戸沢(4) 18日、勘七の 沢(2) 17-18日、小川山(2) 22-25日、東黒沢・丸ノ沢(3) 24日、原小屋沢(5) 27日、第2例会 8月18-22日、利尻岳・礼文(3)
藤沢山の会 報告 清水 守 計95名 (男38:女57) 平均59歳	7月 8日 櫛形山(8)、6～10日 暑寒別・天塩岳(8)、8～9日 ナメラ 沢(10)、11～16日 羅臼岳(5)、16日 御中道(5)、15～18日 焼・西穂高岳、 23日 読図・盆前山(8)、29～8/1日 梅海新道(5)、他20山行、 8月 12～13日(燕岳)、19～21日 鋸・甲斐・仙丈岳、(夏山合宿) 9月 3日 秋の花観察会、10～11日 実践・沢登り、24～25日 25周年記念山行 (尾瀬)
やま++ 報告 柴田 勇作 計10名 (男7:女3) 平均48歳	7月 2日 勉強会(山の気象、セルフレスキュー、体力トレーニング他)・清川 青少年の家(8+2) 13日 机上講習・百合丘(読図)(8) 15～18日 北ア・ 白馬岳(5) 15～18日 北ア・餓鬼岳(2) 19日 関西・伊吹山(1+1) 24日 越 後・苗場山(4+1) 27日 例会・百合丘(9) 31～3日 北ア・白馬岳(1+1) 8月 6～10日 東北・飯豊連峰縦走(4) 4～8日 北ア・裏銀座縦走(1+2) 17～19日 南ア・鳳凰三山(5) 25日 例会・百合丘 27～28日 やま++祭 入笠山山荘 記念山行・蓼科山
川崎勤労者山岳会 報告: 佐々木利江 計54名 (男34 女20) 平均40歳	7月活動予定: 6(水) 運給委員会、13(水) 登) 机上・縦走、27日例会 山行: 3 日岩トレ・鷹取山(17)、9日西丹沢・印太沢(4)、15-17日北ア北穂高東稜 (3)、22-24日大雲取沢(4)、笛吹川・鶏冠沢左保三の沢(6)、登) 実技・ 縦走・鳳凰三山(6)、29-31日常念～蝶(3)、白峰南嶺(3)、八ヶ岳・赤岳天 狗尾根(5)、31日水根沢(2) 8月活動予定: 3日(水) 運営委員会、24日40周年実行委員会、31日例会

事務局長会議報告 7月12日

出席会 川崎岩山、川崎HC、川崎柴笛、AC横浜、横浜HC、横浜こぶし、藤沢山の会、
小田原ナーゲル、相模労山、みずなら、カモの会、白嶺岳和、雪童、地平線、裏
山探検隊、やま++ 以上16会

県連からの報告: 遭対部の新体制について。夏山データベースについて。

登山フェスタについて。県連でバスをチャーターする。

活動報告。

意見交換 財政難で事務所の設置が困難。事務所のない会は備品や共同装備の管理はどうしているのか?

市の施設で会合、ロッカーを借りる。備品は会員間で保持。民間の会議室を利用(夜遅くまでOK)。インターネットのメーリングリストを利用して備品をやり取り。

訃報 残念なことですが、8月に入り2名の連盟会員の死亡事故が発生しました。

1名は横浜こぶしの会の男性会員(単独行)で、8月2日に甲斐駒ヶ岳黒戸尾根で転落。

1名は藤沢山の会の女性会員で8月7日に北アルプス北薬師岳で滑落ということです。

お二人のご冥福を心からお祈り申し上げます」

定期理事会のお知らせ

下記のように定期理事会を開催します。各会の理事の方々のご参集をお願いします。

理事を出されていない会は代表者の出席をお願いします。

日時 9月11日(日) 13時～17時

場所 川崎市総合自治会館 中原区小杉町3-1 TEL044-733-1232
(武蔵小杉駅から徒歩10分)

内容 2005年度前半のまとめと後半の予定等

県連のスケジュール

8月			9月			10月		
1	月	常任理事会	1	木		1	土	ハイキング実技
2	火		2	金		2	日	ハイキング実技
3	水		3	土	救助隊トレーニング	3	月	常任理事会
4	木		4	日	救助隊トレーニング	4	火	
5	金		5	月	常任理事会	5	水	
6	土		6	火		6	木	
7	日		7	水		7	金	
8	月		8	木		8	土	
9	火	事務局長会議	9	金		9	日	
10	水		10	土		10	月	
11	木		11	日	理事会	11	火	事務局長会議
12	金		12	月		12	水	
13	土		13	火	事務局長会議	13	木	
14	日		14	水		14	金	
15	月	事務局部会	15	木		15	土	
16	火	リーダ学校机上 教育部会	16	金		16	日	
17	水		17	土		17	月	事務局部会
18	木		18	日	ハイキング実技	18	火	
19	金		19	月		19	水	
20	土	リーダ学校実技	20	火	リーダ学校机上 ハイキング机上	20	木	ハイキング机上
21	日	リーダ学校実技	21	水		21	金	
22	月		22	木		22	土	リーダ学校机上 教育部会
23	火		23	金		23	日	
24	水		24	土	リーダ学校実技	24	月	
25	木		25	日	リーダ学校実技	25	火	
26	金		26	月	自然保護委員会	26	水	
27	土		27	火	遭対部会	27	木	
28	日	ハイキング実技 関東ブロック 理事交流会	28	水		28	金	
29	月	自然保護委員会	29	木		29	土	
30	火		30	金		30	日	岩場セルフレスキュー 講習会
31	水					31	月	自然保護委員会